

## 自動車交通騒音の状況

この調査結果は、騒音規制法第3条に基づく「騒音について指定する地域内」の自動車交通騒音の状況を同法第18条に基づき常時監視した結果について、環境基準の維持達成状況を取りまとめ、同法第19条の規定により公表するものです。

### 1 調査方法の概要

- (1) 測定期間 平成20年6月～平成20年12月
- (2) 実施機関 郡山市環境保全センター
- (3) 調査地点

点的評価は、表-1に示すように、市内18箇所にて24時間調査を実施しました。

面的評価は、表-3に示すように、市街化区域内の高速道、国道、県道、4車線以上の市道、合計114.7km区間の両側50mに位置する住居21,207戸の騒音状況を、24時間の実測データをもとに電子地図上でシミュレーションする手法により評価しました。

### 2 調査結果

- (1) 点的評価の結果で表1の後段に示すように、昼夜とも環境基準以下が13地点、昼夜とも環境基準超過が3地点でした。

表-1 道路交通騒音測定結果 (点的評価) (単位:デシベル)

路線名	測定地点	用途地域	車線数	騒音レベル(Leq) (環境基準/要請限度)	
				昼	夜
国道4号バイパス	富田町字音路20	第二種住居地域	4	63 (70/75)	61 (65/70)
国道4号線	富久山町久保田字大原3	第二種住居地域	3	72 (70/75)	65 (65/70)
国道49号線	富田町菱内9	近隣商業地域	4	69 (70/75)	65 (65/70)
国道288号線	富久山町久保田字上野12	第一種住居地域	2	66 (70/75)	63 (65/70)
三春日和田線	日和田町字原町23	第一種中高層住居専用地域	2	64 (70/75)	57 (65/70)
田村安積線	安積町笹川字狐塚16-9	第一種住居地域	2	65 (70/75)	57 (65/70)
郡山湖南線	大槻町字上町7	第一種中高層住居専用地域	2	67 (70/75)	58 (65/70)
小野郡山線	芳賀二丁目10-14	第一種住居地域	2	71 (70/75)	67 (65/70)
大町大槻線	菜根三丁目39-21	第二種住居地域	4	71 (70/75)	64 (65/70)
笹川多田野線	安積町荒井字石樋7-1	第二種住居地域	4	68 (70/75)	60 (65/70)
国道4号線	図景二丁目5-14	準工業地域	4	68 (70/75)	64 (65/70)
国道49号線	富田町権現林1-15	第二種住居地域	4	73 (70/75)	70 (65/70)
国道4号線	堤下町12	商業地域	4	70 (70/75)	64 (65/70)
東北縦貫自動車道弘前線	富田町諏訪前71-3	準工業地域	4	69 (70/75)	68 (65/70)
国道4号線	亀田二丁目33	第二種住居地域	2	69 (70/75)	63 (65/70)
東北縦貫自動車道弘前線	喜久田町上尾池	第一種住居地域	4	62 (70/75)	55 (65/70)
国道4号線	富久山町八山田字一本橋	第二種住居地域	3	73 (70/75)	68 (65/70)
国道4号線	大槻町字下西田	第二種住居地域	4	60 (70/75)	56 (65/70)

- (注) 1 環境基準を超える値  
 2 昼間とは午前6時から午後10時まで、夜間とは午後10時から翌日の午前6時までの時間帯をいいます。  
 3 要請限度は、連続する7日間のうち当該自動車騒音の状況を代表すると認められる3日間の測定で評価するが、表1の結果は24時間についての測定結果であるため、参考値である。

- (2) 道路騒音の面的評価は、道路に面する地域について、一定地域内の道路端から50m区域の住居等のうち騒音レベルが基準値を超過する戸数及び超過する割合により評価することとされています。面的評価の結果は表-2に示すように、90.5%の住居で昼夜とも環境基準を達成しましたが、6.7%の住居で昼夜とも環境基準を超過していました。結果の詳細は表-3に示しました。

表-2 面的評価結果の概略

区 分	住居の戸数	割 合
昼夜とも環境基準以下	19,197戸	90.5%
昼間のみ環境基準以下	454戸	2.1%
夜間のみ環境基準以下	144戸	0.7%
昼夜とも環境基準超過	1,412戸	6.7%

表-3 自動車騒音に係る環境基準達成状況の評価結果（面的評価）

	評価区 間延長 (km)	評価区 間数 (区間)	面的評価（全体）					
			住居等戸数 +++ (戸)	昼夜とも 基準値以下 (戸)	昼のみ 基準値以下 (戸)	夜のみ 基準値以下 (戸)	昼夜とも 基準値超過 (戸)	
全体（住居等戸数）	114.7	140	21,207	19,197	454	144	1,412	
道路 種 類 別 の 内 訳	高速自動車国道	2.7	9	127	106	16	0	5
	一般国道	39.8	65	6,174	5,288	352	2	532
	県 道	47.8	52	10,302	9,559	30	50	663
	4車線以上の市道	24.4	14	4,604	4,244	56	92	212
	その他の道路	----	----	----	----	----	----	----

		住居等戸数 +++ (%)	昼夜とも 基準値以下 (%)	昼のみ 基準値以下 (%)	夜のみ 基準値以下 (%)	昼夜とも 基準値超過 (%)
全体（割合）		100.0	90.5	2.1	0.7	6.7
道路 種 類 別 の 内 訳	高速自動車国道	100.0	83.5	12.6	0.0	3.9
	一般国道		85.6	5.7	0.0	8.6
	県 道		92.8	0.3	0.5	6.4
	4車線以上の市道		92.2	1.2	2.0	4.6
	その他の道路		----	----	----	----

注) この評価は、平成14年度版の電子住宅地図上の住居配置で、騒音の暴露状況を推計した結果です。